

玄関の印象は一瞬で決まる



「玄関がきれいだと良い運気が入ってくる」という話をよく聞きますね。

これは風水の考え方です。

良い運気が風の流に乗って家に入ってきた時に受け入れられる

玄関であることが大切なのだそうです。

せっかく入ってきた運気を玄関にある雑多なモノで、外に跳ね返さない様にするために、玄関に余分なモノを置かない様にと、風水でも教えているのです。

この余分なモノを持たないという考えは、片づけの基本の理論と一致します。

この様に、風水から片づけが始まるのもいいですね。

また、玄関は立ち止まるよりも通過する場所ですが、一瞬の印象が残りやすい所です。

飾りモノも統一感が出るようにして飾ると、センスのいい玄関になります。



まさにそのセンスが家の顔になるのです。

編集 & 発行

朱夏らいふ

HP <https://shuka-life.com>

MAIL info@shuka-life.com



Copyright 2021 shukalife

片づけワンポイントアドバイス



片づけのヒント

玄関編



【玄関は「良い運気の風」を入れる場所】



厳密に言えば、玄関とは、家の出入り口にある空間を指します。外と家の仕切りになる場所なので、外に置きたくないモノの「とりあえず」の置き場になりやすい場所です。

そこで、モノはできるだけ厳選して置くようにします。靴や傘が整理をしても数多くある場合は「使用頻度の少ないモノを他に移動する」、スポーツ用品や子どもの遊び道具を置きたい場合には、「見せ方や清潔感を意識した置き方をする」などの工夫ができるとスッキリ見えます。

また、玄関は、内から外へ出ていく場所でもありますから、スムーズに気持ちよく出かけられる様に汚れを溜めない、好きな香りで消臭をするなどの配慮も必要です。

靴の整理と収納



靴の整理を効率よく進めるためには、全部出しをします。

まず、「履いている靴、履く予定のある靴」と「履いていない靴」に分けます。

履かない靴に関しては、「なぜ履かないのか？」その理由をはっきりさせます。

理由が靴の傷み具合ならば、修理か処分を検討します。

履くと疲れる、痛いなど身体への負担ならば、処分します。今の自分に合う靴を購入した時の「スペースを確保する」考えを優先すると処分への後押しになります。

収納のコツは、よく履く靴を取り出しやすい位置に入れることです。戻す手間も少なく玄関の散らかりを防げます。

家族の靴の定位置決めは、それぞれの身長も加味してざっくりとエリアで分けておくと迷子の靴が出ません。

小物の整理と収納



「靴」「傘」以外に玄関にあると便利なモノは、何を置いておくかを選んで決めておきます。

何となく玄関に置き放しのモノを作らないためです。

玄関にあると便利なモノは、細かいモノが多いので、「目的別」「人別」に分けてケースなどにそれぞれにまとめて収納しておきます。

ケースにラベリングをすると、使ったあと、家族が自分で戻す時の時間にも無駄がありません。

また、鍵やネームプレートなど掛けられるモノは、下駄箱の扉の裏側にフックをつけてかける収納にすると「見える化」になり、探しモノが減ります。

たたきに何足も靴が置かれてしまう場合は、ラックなどを利用して縦に整える工夫をするとすっきり見えます。